

「親と子の20分間読書」運動

- ・ 家庭で子どもが声に出して本を読む。
- ・ そのとなりで、家族がじっと耳を傾ける。
- ・ 読み終わったら、親子で本の内容について感想を言ったり、ほめたりする。

1 身近に本を置きましょう

子ども部屋にリビングに寝室に。家のあらゆる場所に本をおいて、いつでも、どこでも、誰でも気軽に本にふれあう環境を作りましょう。



2 毎日続けましょう

読書を楽しみながら、長く続けることに意味があります。20分間にこだわらず、親子で毎日続けられるルールを考えてみましょう。（寝る前や宿題をはじめる前など）

3 聞き上手な親になりましょう

親が興味をもって聞いてあげると子どもは喜びます。子どもの近くで静かに耳を傾け、読み終わったら、たくさんほめてあげましょう。

【問い合わせ】
鹿屋市役所 生涯学習課
電話(直通) 0994-31-1138



本を話題にして親と子の心がふれ合う楽しい時間を作りましょう